

## eitoeiko より展覧会のご案内です。

A Hue Was An August Joke 色相は8月の冗談でした  
青秀祐、江川純太  
9/3(金)~9/18(土)

### 日本文化をめぐる 4 つの展覧会

日頃より皆さまには大変お世話になっております。eitoeiko では 2021 年の下半期を通じて、「日本文化をめぐる 4 つの展覧会」を開催いたします。9 月 3 日より 9 月 18 日まで開催する第 1 の企画展は、大学で日本画を専攻した青秀祐と江川純太の二人展になります。多摩美術大学を卒業した両名は同大を代表する横山操と加山又造を記念した現代日本画展「タマビ DNA」に出品し、現在まで国内外で発表を続けています。江川は油彩を用いて身体性の高い抽象表現を手掛け、筆致や顔料と画面の接触する瞬間の出来事に重きをおいた作品は、トーキョーワンダーウォール賞を受賞、VOCA 展に出品しました。江川を現代の純粹美術とする一方で、航空機と航空産業を主題に様々な作品を展開する青秀祐は、「大下図」から「本画」、あるいは「材料」から「画材」にする日本画表現のあり方から発展した応用美術の現在形を示しています。連続展はその表現の対比とルーツの共通点を思考するところから始まります。

### 本展覧会について

航空機と航空産業を主題に大型のインスタレーションを発表する青秀祐(1981 年生まれ)と、油彩画を中心に抽象表現の可能性を追求する江川純太(1978 年生まれ)。趣味も性格も作品の方向性も著しく異なる二人の作家は、ともに日本画を学び、卒業後もアトリエをシェアして制作しています。共通点といえば高校時代は運動部に所属しそれぞれテニスとバスケットボールに励んでいたスポーツマンであったことですが、もうひとつは美術家としてのキャリアの初期から日本画という枠組みを大きく外れていることがあげられます。両作家は日本画を専攻する中で、表現媒体の選択と決定や、制作工程をシミュレーションする方法論を独自に学びとり発展してきました。展覧会タイトルは、二人の名前、SHUSUKE AO と JUNTA EGAWA のアナグラムである A HUE WAS AN AUGUST JOKE と、そのアナグラムを google 翻訳したものです。日本画を分解し組み替え、全く異なるものとなっても、その成分は実は同じものから構成されているという両作家の活動を表しています。

### 作家紹介

青秀祐(あお・しゅうすけ)

1981 年茨城県生まれ。2004 年多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻卒業。2015~18 年多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻非常勤講師。近年の主な展覧会にタマビ DNA(多摩美術大学アートテークギャラリー 2021)、富野由悠季の世界(福岡市美術館、兵庫県美術館、島根県立石見美術館、富山県立美術館、静岡県立美術館、青森県立美術館 2019~21 作品協力)、The German Way of Life II(ハウスアムドム、ZOLLAMTMMK 現代美術館 フランクフルト 2019)、Generation W(ar)(トランス市美術館 2019)、弾頭の雨が降る夜に、少年は空飛ぶ夢を見る。(個展 eitoeiko 2018)、ラブラブショー 2(青森県立美術館 2017) など。

江川純太(えがわ・じゅんた)

1978 年神奈川県生まれ。2003 年多摩美術大学美術学部絵画学科日本画専攻卒業。2008 年シェル美術賞入選。2012 年トーキョーワンダーウォール賞受賞。2013 年 VOCA 展出品。近年の主な展覧会にタマビ DNA(多摩美術大学アートテークギャラリー 2021)、シェル美術賞アーティストセレクション(国立新美術館 2019)、OVERDOSE(個展 eitoeiko 2017)、など。

## 作品介绍



左) 江川純太 Junta Egawa  
あなたの痛みを想像の中で分解する。Your Pain is Decomposed Imaginarily.  
キャンバスに油彩  
91×73cm  
2021

右) 青秀祐 Shusuke Ao  
Module/001-A  
綿、フェルト、合成皮革、ほか  
18×14cm  
2021

## 展覧会情報

展覧会タイトル: A Hue was an August Joke 色相は8月の冗談でした  
出展作家: 青秀祐、江川純太  
会期: 9月3日(金)~9月18日(土)  
開廊時間: 12時~19時  
休廊日: 毎週日、月

会場名: eitoeiko(エイトエイコ)  
住所: 〒162-0805 東京都新宿区矢来町 32-2  
連絡先: 03-6873-3830  
ウェブサイト: [www.eitoeiko.com](http://www.eitoeiko.com)  
担当: 癸生川 [ei@eitoeiko.com](mailto:ei@eitoeiko.com)